学校名

海星中学校校長名

木之下 悦朗

番号	事石	評価項目		学校	教職	貴による自己評価	学校関係者評価委員による評価(集約)			
笛り	事項		評定	(数値	平均)	717N 9N 11 M	評定	(数値	平均)	主な意見
			段階	人数	平均	て、てきていると応り(ノーム傅生、傅生ノノイ	段階	人数	平均	・「島立に向けて知・徳・体を鍛えていること」は 重要だと思います。自分自身も島立を経験して
1	(1)	校長の学校経営方 針等が保護者や地域	A B	8		ド)。伝わっていないようであれば工夫したい。 ・保護者からの学校評価が2.8/4.0となっている ので、工夫をして伝えていく必要がある。	A	2		ギャップ等を感じたので。 ・学校だより等で、ていねいに説明されている。 ・毎月の学校だよりを楽しみに拝見しています。あ
1	(1)	可等が保護者や地域 に伝わっている。	С	0	3. 3	・学校の願いが伝わり、地域の方がしっかり受け止めているので、地域の方がとても協力的なので、伝わり、理解されていると思います。	ВС		3. 7	りがとうございます。校長先生のお言葉も大好きで す。
			D				D			
2		望ましい子供の姿 (知・徳・体)に向 かって数値的目標を 設定し改善に向けて 努力している。	段階	人数	平均	・各種調査等で、学校はどのようなことに取り組んでいるか は、保護者・地域には伝わっていると思う。また、学校はそ れに基づいて改善に向けて努力している。	段階	人数	平均	・先生たちの努力に、頭が 下がります。
			A B	5	<u>/</u>	教値目標を生徒や保護者に示し、改善の状況を伝えられる ようにしたい。学校を挙げて取り組んでいることは、学校だより等で伝	АВ	ა ა		・学校だより等でうかがえ
			C	3. 6	わっていると思う。 ・常に改善に取り組んでいるが、特に「知」つまり、学力面 では、生徒の意欲や向上心を喚起する工夫が必要だと感じま	0	0	3. 5	る。	
			D			す。 ・数値での評価は厳しい項目だが、これまでどおり生徒との 絆を深める努力をしていきたい。	D			
		フサキナロ 「芦	段階		平均	・全員が学校が楽しいと感じるというのは難しいかもしれな。	段階		平均	とても和やかなムードでした。授業中にもう少し元気が欲しい気がし
3	(2)	子供たちは、「学校が楽しい」と感じ、生き生きと学校 生活を送っている。	Α	8		いが、大半の生徒は楽しいと感じているのではないか。 ・生徒が笑顔で過ごしている姿がよく見られている。 ・行事等の充実により、生き生きと学校生活を送っているの	Α	5	3.8	た。 ・行事等(特に体育祭)で、明るく楽しい、生き生きとした生徒の姿を見ることができ、うれしく感じました。
			B	4	3. 7	*** 1月季9の元をにより、王と立とと子以上のと思ういるか、 で、「学校は楽しい」と思っていると思う。 ・生徒が、学校は楽しいと思っていると感じるが、日常の学校生活でも、目標をしっかりもって、生き生きしているか、 気になることがある。	ВС	1		
			D				D			
		いじめや不登校な			平均	解決につながるかはわからないが、子供とできる限り関わる。	段階		平均	・少し伝わりづらいと感じ た(他校も同様)
4	(2)	いしめや不登校など生徒指導上の課題 解決に向けて積極的 に取り組んでいる。	A	5		るようにしている。 ・いしか開催を考える週間」等で道徳の授業を行い、心に 塩(授業を行っている。 ・全職員で、情報共有を行い、課題解決に向けて取り組むこ とができている。 ・不登校への取組は、時間をかけて頑張っています。 ・生徒指導主任を中心に学校を挙げて取り組んでいます。	A	3		た (他伙も肉体)
4			ВС	j j	3. 6		ВС		3.6	
			D				D			
		子供たちの安全 (登下校時、自然災 害時)について細心 の注意を払ってい	段階		平均	・登下校等に声掛けをしている。また、生徒も 意識し、大切さについては理解している。	段階		平均	・挨拶運動の徹底は、非常に望ましい。 ・大雨の場合は家庭で送迎している姿を
5	(3)		A	8		・天候等によっては、保護者は子どもの状況 を、あらかじめ考えて送迎を行っている。その	Α	3		見られるが、良いことではないでしょう か。スクールバスも運行しているが、良
5			ВС	4		際は、状況に応じて、学校と保護者との連絡を 取り合って対応をとることもある。	ВС	Z	3. 6	好なことだと思います。
		る。	ם			・なるべく、下校バスの見送りをできるようにしていきたい。	ם			
	(4)	教職員は、子供と	段階		平均	自分はまだまだと思うが、他の先生方は本当によくやって	段階		平均	・先生たちの地域行事への参加があり、助かっていま
6		望ましい関係を築いており、保護者や地	В	7 5		いらっしゃると思う。 ・できる限り地域の行事に参加してつながりを増やしていき たい。	В	4		ず。
0		域との交流が図られ	С	J	3. 6	・地域行事やPTA、自由参加などで、地域や保護者と交流が図られている。・職員は、子どもの人柄に甘えずに、もっと最適な対応を常		-	3.8	
		ている。	D			に考えていけないとならないと思っている。	D			
		学校は常に整理整 頓、清掃され、花や 緑に囲まれている。			平均	・少人数でありながら、整然とした環		平均	・範囲が広く大変だと思うが、きれいに されている。	
7	(5)		В	3		境が保たれていると思う。 ・今後、生徒が参加できる内容・時間	АВ	1		・いつもきれいな花や緑に囲まれた海星 中。整理された玄関等、いつも気持ちよ
1 '	(5)		С	J	3.8	でする、主にルータルにさる1744 時間 を考えたりして、用務主事と協力して 取り組みたい。		1	3.8	く拝見させてもらっています。
			D				D			
		学校の施設・設備 は定期的に点検さ れ、安全な状態が保 たれている。		人数	平均	・毎月、安全点検を行ってい			平均	・クーラーのない教室は、今年は特に暑く過ごしたの
8			A B	5		・毎月、女笙点候を行っている。 ・日頃から、危険個所はない か目を配っている。	АВ	3	3. 4	ではないかと思いました。
0			20	J	3. 6		C	J		・学校訪問でうかがえま
			D			. , , ,	D			す。
	(1)	子供たちの学力や 体力の実態が保護者 や地域によく知らさ れている。			平均	・各種調査の結果は、学校だより等で周知を図っている。			平均	・資料等で説明されてい
9			A B	5 6		・学力や体力について、保護者に対して、これまで以上に精 報共有努め、PTA・各種便りで認識のずれが生じないように努 めていきたい。 ・PTA等で生徒の実態伝えているが、今後も改善・工夫しなが ち、伝えていきたい。 ・今後、島立ちをする子供たちのために、生徒の意欲や思い	В	2		る。 ・学校経営説明からうかが
J				1					3. 7	えます。
		40 C A S) 0	D			について保護者・地域と共有する機会があるとよい。	D			
10	(7)	保護者や地域は学 校の教育活動に対し て協力・支援を行っ ている。			平均	・少人数の学校なので、各行事等で協力・支援をいただいている。 ・協力的な保護者に囲まれてありがた いと思っている。			平均	・もう少し協力的であって
			A	9			A	5	4. 0	ほしい。
			B	ა	3.8	・学校の教育活動は、保護者・地域の 方々の協力なくしては成り立たない。	ВС			
			D			皆さんが、協力的なので感謝してい る。	D			
			_		-		_			

No.2

 学
 校
 名

 海星中学校

釆早	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約) 学校関係者詞						《者評	価委員による評価(集約)
田力			評定	(数値	平均)	対策・改善点	評定	(数値	平均)	主な意見
11	(6)	小中一貫教育は、 小中間の交流活動等 が効果的に行われ、 成果が現れている。	段階	人数	平均	・交流活動がさかんに行われており、小学生との関係づくりもできているが、成果が現れてい	段階		平均	
			Α	4		るかどうかは、わからない。 ・小学生と中2・3生徒の交流のできる時間があ	Α	3		
				8	3. 3	ればよいのだが。 ・中1ギャップ等で困る生徒もいないので、交流 の成果は出ている。もう少し地域への発信がで きたらいいです。	В	3	3. 5	
			С		3. 3		С			
			D			・とても充実した交流が図れています。	D			
12	(6)	薩摩川内元気塾 は、子供たちに夢や 元気を与えている。	段階	人数	平均	・学校運営協議会では、目的や活動内 容等が理解を得られたとは思うが、そ のほかの方にその目的が伝わるよう に、これからも発信していきたい。 ・講師の貴重な話を聞くことができ、 良い機会となっている。	段階	人数	平均	
			Α	6	3. 5		Α	3	3. 5	たいです。感想文を読んで
			В	6			В	3		みたいです。
			С				С			
			D				D			
		英語の授業では、 子供も教師も笑顔で コミュニケーション 活動を行い、英語力	段階	人数	平均	・いつもいい取り組みをしている。良い刺激になっている。子供たちにとってもプラスになっ	段階	人数	平均	・笑顔が少なめと感じた。
			Α	2	3. 2	ていると思う。 ・英語の難しい内容をALT等を利用して、わかり やすく楽しな教えている(ゲーム等の導入)。 ・すべての授業を見ているわけではないが、できていると思う。評価しづらい。(未回答者3名)	Α	3	3. 6	
13			В	7			В	2		
			С				С			
		が身に付いている。	D				D			
	(2)	子供たちは、学校 や地域で進んであい さつをしている。	段階	人数	平均	・地域のあいさつの文化は素晴らしい。しかし、あい さつについては個人差が大きいので、そういうことが	段階	人数	平均	・生徒の挨拶がよかった。・通勤時にいつも礼儀良い挨拶をしていただき、感
			Α	4		ないように努めていきたい。 ・地域での、あいさつをもっと良くしていきたい。あ	Α	5		心します。 ・登下校時の挨拶は素晴らしい。地域内での挨拶に
14			В	7	3. 3	いさつに個人差がないように努めていきたい。 ・地域の方からのあいさつもいただけると、子どもの 意識も高まるので、ご協力をお願いします。 ・学校内でも、あいさつを活性化させていきたい。	В	1	3.8	もう少し元気が欲しい。 ・先輩たちからの伝統を守っている。
			С	1			С			・登下校時の挨拶はもちろん、地域でも挨拶してく れます。
			D				D			
	(8)	職員はPTA行事 や地域行事に積極的 に参加している。	段階	人数	平均	・ほとんどの行事に参加できた。 ・参加の度に、地域や保護者に温かく迎えていただき、ありがたいです。 ・多くの職員が、PTA・地域行事の 参加している。	段階	人数	平均	
15			Α	10			Α	3	3. 6	あり、交流もできている。
			В	2	3. 8		В	2		
			С				С			
			D				D			

↑A=4点、B=3 点、C=2点、D= 1点として、学 校教職員の評価 を平均(小数第 1位まで) ↑A=4点、B=3点、 C=2点、D=1点とし て、学校関係者評 価委員の評価を平 均(小数第1位ま で)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

【職員と委員の評価の差が顕著な項目】

「4 いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。」

日常の取組として、子どもにできるだけ関わったり、心に届く授業、感謝の気持ちや自己有用感を実感できる掲示物を掲示したりして、子どもが気がねなく、意思表明できる環境づくりに取り組んでいる。また、職員も一丸となって、保護者との連携を図りながら進めているので、周知されていないことが課題である。今後、情報発信に努めていきたい。

「8 学校の施設・設備は定期的に点検され、安全な状態が保たれている。」

学校では、生徒が学習で利用する全教室への空調設備設置を市に要望してはいるが、予算が伴うため、設置されるまで機会があるごとに要望を伝えていきたい。

「10 保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。」

学校としては、多くの保護者が、教育活動に参加していただきありがたく思っているが、保護者全員が協力して学校を盛り上げていくべきだきだという委員の皆様の強いの思いが伝わり、改めて子供のために、更なる努力を重ねていきたいと思った。

「13 英語の授業では、子供も教師も笑顔でコミュニケーション活動を行い、英語力が身に付いている。

英語の授業では、コミュニケーション活動の他に、文法やスピーキング、リーディング、ライティングなど多くのことを学ぶため適時適正な時期に個々の特性に即した対応している。次回の参観は、13の観点の重点をおいた授業を行うように配慮したい。